

2026年10月28日

「責任投資活動報告書2026」の公表について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、当社の責任投資に関する基本的な考え方や具体的な取組みをステークホルダーのみなさまにご報告することを目的として、「責任投資活動報告書2026」を当社ホームページに公表しました。



責任投資活動報告書2026

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/responsible_investment/pdf/ri_report5.pdf

今年度は、責任投資を通じた当社ならではの価値創造のあり方をより分かりやすく示すため、社会的価値創出に向けたロジックモデルを新たに作成し、価値創造ストーリーを軸に構成しました。

責任投資を巡る潮流は、投融資や対話といった「行動」から、それらを通じて創出される「効果」を評価する段階へと移行しています。こうした環境認識のもと、アウトプット、アウトカム、インパクトの観点から、当社の責任投資における社会的価値創出のプロセスを体系的に整理し、インパクトファイナンスの推進、インパクト創出を企図した対話等の各種取組みを紹介しています。

また、社会的アウトカムに関する開示項目を拡充するとともに、自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）の提言をふまえたロケーション分析を実施し、開示のさらなる充実を図りました。

今後も、当社は責任ある機関投資家として、ESG投融資とスチュワードシップ活動を両輪とする責任投資に取り組み、持続可能で希望に満ちた豊かな社会の実現に貢献していきます。

以上